

令和3年度 千葉支部保険者機能強化予算執行状況

1. 保険者機能強化予算執行状況（全体像）

予算区分		概要	予算額	執行額	執行率
医療費適正化等予算	A 医療費適正化対策経費	ジェネリック医薬品の使用促進、医療費適正化に関する経費	14,191千円	13,752千円	96.9%
	B 広報・意見発信経費	各種チラシ・リーフレット等の作成	5,907千円	4,141千円	70.1%
	① 合計 (A+B)		20,098千円	17,892千円	89.0%
保健事業予算	C 健診経費	事業者健診HbA1c追加検査費、集団健診、健診推進経費、健診受診勧奨経費 など	30,332千円	18,835千円	62.1%
	D 保健指導経費	中間評価時の血液検査費、保健指導関係経費、保健推進経費、保健指導利用勧奨経費	5,189千円	2,624千円	50.6%
	E 重症化予防事業経費	未治療者受診勧奨、重症化予防対策	12,174千円	6,162千円	50.6%
	F コラボヘルス事業経費	コラボヘルス事業	12,622千円	3,069千円	24.3%
	G その他の経費	その他の保健事業に係る経費	11,035千円	1,877千円	17.0%
	② 合計 (C+D+E+F+G)		71,352千円	32,566千円	45.6%
合計 (①+②)			91,450千円	50,458千円	55.2%

2. 保険者機能強化予算執行状況（重点事項別）

事業計画の重点事項及び主な取組		予算区分	予算額	執行額	残額	執行率	実施状況及び残差理由	資料2-1 参照頁
加入者の健康増進に向けた取組 «KPI» -			計 2,683千円	計 757千円	計 1,926千円	28.2%		
	【新規】ポリアーマシー対策の実施	A	220千円	61千円	160千円	27.5%	【実施状況】送付対象者を調整中（令和4年度送付予定）。 【残差理由】厚生労働省作成の啓発パンフレットを使用することし、送付用封筒のみ作成したため。	-
	生活習慣病予防健診時にリーフレットを活用した禁煙啓発の取組	G	1,100千円	330千円	770千円	30.0%	【実施状況】生活習慣病予防健診実施機関90機関に対し、禁煙啓発パンフレットを配付（1機関100部）し、協力依頼を実施した。 【残差理由】パンフレットが想定より安価で購入できたため。	-
	健康づくり啓発のための漫画作成経費	G	979千円	311千円	667千円	31.8%	【実施状況】健康啓発ツールとして、事業所等へ配布。集合形式のイベント中止等により配布数が想定より少なかった。 【残差理由】在庫状況から増刷数を調整したため。	24頁
	各種健康イベント等への参画	G	384千円	55千円	329千円	14.3%	【実施状況】千葉県主催のイベントに参画。 【残差理由】集合形式ではなく、Web（オンデマンド）イベントによるセミナー開催のみとなったため。	25頁
第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）の着実な実施								
i) 特定健診受診率・事業者健診データ取得率の向上 «KPI» ①生活習慣病予防健診実施率を60.6%以上とする。（R2：58.0%） ②事業者健診データ取得率を6.5%以上とする。（R2：6.5%） ③被扶養者の特定健診受診率を30.2%以上とする。（R2：26.0%）			計 38,605千円	計 21,004千円	計 17,601千円	54.4%		
	新適事業所や未受診事業所等を対象とした生活習慣病予防健診の受診勧奨	C	6,248千円	4,068千円	2,180千円	65.1%	【実施状況】外部委託により新適事業所及び未受診事業所に対し、文書及び電話による受診勧奨を実施した。 【残差理由】一般競争入札により当初想定額より低く抑えられたため。	18頁
	GISと経年の受診状況データを利用した未受診の被扶養者に対する受診勧奨	C	4,400千円	4,813千円	▲413千円	109.4%	【実施状況】GISを活用し、対象者の自宅近隣の健診実施機関を記載した案内ハガキを送付する受診勧奨を年に2回実施した。（1回目：6月、2回目：1月） 【残差理由】初めて健診対象となる加入者に対しての受診勧奨委託業務から予算科目を変更して執行した。	19頁
	ラジオCMを活用した健診受診勧奨	C	1,485千円	0千円	1,485千円	0.0%	【実施状況】実施なし。 【残差理由】新型コロナウイルス感染拡大により、健診実施機関にて健診受入態勢が整わない状況であることを考慮し、当該事業の実施を見送ったため。	19頁
	事業主と支部長の連名文を活用した特定健診受診勧奨	F	3,111千円	1,256千円	1,855千円	40.4%	【実施状況】健康な職場づくり宣言事業所に対し、事業主と支部長連名による受診勧奨の可否を確認の上、特定健診対象者に対して連名文を含めた受診勧奨通知を送付した。（対象事業所数：330社 連名文発送：4397人） 【残差理由】一般競争入札により当初想定額より低く抑えられたため。	25頁
	地元紙等を活用した保健事業の取組の周知	G	5,162千円	913千円	4,249千円	17.7%	【実施状況】令和4年3月に千葉県全域を発行エリアとする唯一の地元紙である千葉日報社へ健診に関する広告記事を掲載し、県内の事業主及び加入者に周知した。また、支部長インタビューの特集記事も掲載した。 【残差理由】千葉日報社のほか、令和3年12月に地域フリーペーパーへの広告掲載を検討していたが、新型コロナウイルスの急激な感染拡大（第6波）により、健診実施機関にて健診受入態勢が整わない状況であることを考慮して、同時期の広告掲載を見送ったため。	-
	その他	C	18,199千円	9,953千円	8,245千円	54.7%	【実施状況】①市町と同時実施する集団健診の受診勧奨、②協会けんぽ主催のオプション集団健診及び保健指導、③事業者健診データ取得業務委託等、各種事業を実施した。 【残差理由】③の事業者健診結果データ取得業務委託について、新型コロナウイルスの影響による多忙を理由にデータの提供が困難な健診機関が多く、当初想定をしていた件数より少なくなったため。	-

事業計画の重点事項及び主な取組	予算区分	予算額	執行額	残額	執行率	実施状況及び残差理由	資料2-1 参照頁
ii) 特定保健指導の実施率の向上等 « K P I » ①被保険者の特定保健指導の実施率を21.1%以上とする。 (R2:被保険者+被扶養者20.6%) ②被扶養者の特定保健指導の実施率を9.4%以上とする。		計 5,189千円	計 2,624千円	計 2,565千円	50.6%		
保健指導推進経費	D	1,386千円	677千円	709千円	48.9%	【実施状況】令和3年度実績に対する報奨金を4機関へ支払った。 【残差理由】報奨金対象委託機関が想定より少なかったため。	20・21頁
その他	D	3,803千円	1,947千円	1,856千円	51.2%	【実施状況】保健指導対象者について、特定保健指導を実施した(実績評価8,165名) 【残差理由】中間評価時の血液検査の申込み数が想定より少なかったため。	-
iii) 重症化予防対策の推進 « K P I » 受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合を11.8%以上とする。(R2:12.9%)		計 15,584千円	計 6,430千円	計 9,155千円	41.3%		
未治療者受診勧奨	E	11,823千円	6,162千円	5,661千円	52.1%	【実施状況】文書送付及び電話での受診勧奨を委託事業者を活用して実施した。 (文書送付:3,192件、電話勧奨:1,614件) 【残差理由】当初の想定よりも対象者が少なく、また一般競争入札により当初想定より費用が低く抑えられたため。	22頁
重症化予防対策	E	351千円	1千円	351千円	0.2%	【実施状況】千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラムにもとづいた保健指導を2件実施した。また、CKDが疑われる未治療者に対し、文書による受診勧奨を実施。 【残差理由】勧奨に使用したパンフレットについて、昨年度購入した分の在庫を活用し、新たな費用が発生しなかったため。	23頁
被保険者の一次勧奨予備群等及び被扶養者の一次・二次勧奨予備群等への健康意識啓発通知事業	G	3,410千円	267千円	3,143千円	7.8%	【実施状況】①千葉県CKD重症化予防推進検討会に参画する船橋市との連携事業。市内在住者で被保険者の一次勧奨予備群等へ健診結果(体重、BMI、血圧、血糖など)を経年でグラフ表示した健康意識啓発のお知らせを送付した。 ②被扶養者の要治療、要精密検査者に対して文書による受診勧奨を実施した 【残差理由】①について、委託業者に対象者抽出システム構築を依頼する予定で予算編成していたが、対象者抽出などを支部で行ったため、大幅に予算が削減された。	22頁
iv) 健康経営(コラボヘルスの推進) « K P I » 健康宣言事業所数を700事業所以上とする。		計 9,511千円	計 1,813千円	計 7,698千円	19.1%		
健康宣言事業所における健康づくりのための事業所出張訪問セミナーの実施	F	3,245千円	724千円	2,521千円	22.3%	【実施状況】出張訪問セミナー26回実施。 【残差理由】新型コロナウイルス感染症の影響で申込が少なかったため。また、歯科セミナーについては歯科医師会及び歯科衛生士会と協議したが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う本業の感染対策対応等により講師派遣が困難となり、実施には至らなかったため。	24頁
健康な職場づくりの実施に向けた取組	F	985千円	450千円	535千円	45.7%	【実施状況】宣言事業所+217社。訪問は希望事業所とし、Web会議システムや電話による勧奨を実施した。 【残差理由】宣言事業所向けリーフレットやポスターについて在庫で対応できたため。	24頁
健康経営の普及促進に向けた取組	F	771千円	0千円	771千円	0.0%	【実施状況】健康づくりWebセミナーは健康保険委員経費で精算した。 【残差理由】千葉県及びパートナー企業主催セミナーでの費用負担がなかったため。	25頁
健康宣言事業所に対する歯科健診の実施	F	4,510千円	639千円	3,871千円	14.2%	【実施状況】申込者277名、受診者109名。 【残差理由】申込は好調だったが、新型コロナウイルス感染症拡大が影響し、受診率が低迷したため。	24頁

事業計画の重点事項及び主な取組	予算区分	予算額	執行額	残額	執行率	実施状況及び残差理由	資料2-1 参照頁
広報活動や健康保険委員を通じた加入者等の理解促進 ◀ K P I ▶ 全被保険者に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合を35.0%以上とする。(R2: 31.0%)		計 6,457千円	計 4,607千円	計 1,850千円	71.3%		
納入告知書同封チラシの作成など、紙媒体を活用した広報活動の実施	B	5,907千円	4,141千円	1,766千円	70.1%	【実施状況】広報計画に沿って各種広報を作成、配布した。 【残差理由】一般競争入札等の実施により、当初の見込みより安価に抑えられたため。	26頁
医療費適正化に向けた事業所への啓発	A	330千円	246千円	84千円	74.7%	【実施状況】適正受診・適正服薬に関するリーフレットを購入し、健康保険委員へ配布。 【残差理由】リーフレットが想定より安価で購入できたため。	26頁
【新規】地元紙及び学生記者を活用した協会の事業の周知	A	220千円	220千円	0千円	100.0%	【実施状況】11月に大学生が支部長インタビューを実施し、12月に記事が掲載された。	27頁
ジェネリック医薬品の使用促進 ◀ K P I ▶ 協会けんぽのジェネリック医薬品使用割合を80.9%以上とする。 (R2: 80.5%)		計 13,421千円	計 13,225千円	計 196千円	98.5%		
ジェネリック医薬品の使用促進に向けた各種広報の実施	A	12,455千円	12,454千円	1千円	99.9%	【実施状況】ジェネリック医薬品推進月間である8月・2月を中心に以下の広報を実施電車中吊り広告、トレインチャンネル、テレビCM、ラジオ広告、千葉日報への広告、WEBバナー広告、加入者向け各種広報紙での広報、メールマガジンでの広報を実施した。	29頁
ジェネリック医薬品使用促進啓発のためのお薬手帳カバーの増刷	A	880千円	713千円	167千円	81.0%	【実施状況】作成済であるが、配布時期調整中。 【残差理由】一般競争入札の実施により、当初の見込みより安価に抑えられたため。	29頁
薬局別ジェネリック医薬品使用割合通知の送付	A	86千円	58千円	28千円	67.4%	【実施状況】千葉県内保険薬局（2,266件）及び医療機関（238件）へ送付した。 【残差理由】一般競争入札の実施により、当初の見込みより安価に抑えられたため。	29頁
合計		計 91,450千円	計 50,458千円	計 40,992千円	55.2%		